

平成 23 年 5 月 16 日  
(株)足利銀行  
(株)あしぎん総合研究所

## 平成 23 年度「新入社員 意識調査」

足利銀行（頭取 藤澤 智）のシンクタンクである「あしぎん総合研究所」（社長 豊田 晃）は、「平成 23 年度新入社員意識調査」を行いましたので、その結果を別紙のとおり発表いたします。今回のポイントは下記のとおりです。

記

### <ポイント>

極めて厳しい就職戦線を勝ち抜き、東日本大震災後まもなく入社した平成 23 年度の新入社員。「働きたい業種・業界で会社を選び、友人の約束よりも仕事を優先し、定年まで勤めたい…」といった新入社員像は昨年同様だった。

しかし、入社前の震災の影響からか、昨年の調査と比較すると“就職する・働く目的”では「収入を得ること」が 8.5 ポイント減少した一方、「社会の一員として社会へ貢献するため」が 7.0 ポイント増加する等、仕事を通じての社会貢献の意識が高まっている。また、“勤務・転職について”では「定年まで働きたい」が 11.6 ポイント増加、“出世意欲”では女性の「平社員のままでいい」が 14.8 ポイント減少し、「係長ぐらい」が 6.1 ポイント、「課長・店長などリーダー職」が 7.2 ポイントそれぞれ増加し、定年までの勤務や女性が上位職を目指す傾向等、経済的、社会的な安定を求める姿が表れた結果となった。

#### 1. 会社を選んだ基準

「自分が働きたい業界・業種」が 70.0% と圧倒的に多く、次いで「会社・上司の雰囲気がよい」36.5%、「通勤に便利など立地条件」35.8% となった。

#### 2. 働く目的

「収入を得ること」が 69.5% と多く、「自己の人間性の成長」が 53.1%、「社会の一員として社会へ貢献するため」が 40.3% となった。

#### 3. 就職への不安

「仕事についていけるかどうか」が 73.7%、「上司や同僚など職場の人間関係」が 64.4% とともに多く、次いで「生活環境や習慣の変化に対応できるか」44.4% となった。

#### 4. 勤務・転職等

「定年まで働きたい」が男性 67.9%、女性 45.5% と最も多かった。

#### 5. 出世意欲

男性は、課長・店長等のリーダー職以上を目指す回答が 73.3% となった。

#### 6. 仕事と友人の約束が重なる

「なるべく仕事を優先」「いつでも仕事を優先」合計で 78.8% となり、仕事優先派が多い。

以上

本件に関するお問い合わせ先：(株)あしぎん総合研究所 永尾 Tel028-623-6601



〒320-8610 宇都宮市桜4-1-25 電話 (028) 622-0111(代表)  
<http://www.ashikagabank.co.jp/>

# 平成 23 年度 「新入社員 意識調査」

## <ポイント>

極めて厳しい就職戦線を勝ち抜き、東日本大震災後まもなく入社した平成 23 年度の新入社員。

「働きたい業種・業界で会社を選び、友人の約束よりも仕事を優先し、定年まで勤めたい…」。といった新入社員像は昨年同様だった。

しかし、入社前の震災の影響からか、昨年の調査と比較すると“就職する・働く目的”では「収入を得ること」が 8.5 ポイント減少した一方、「社会の一員として社会へ貢献するため」が 7.0 ポイント増加する等、仕事を通じての社会貢献の意識が高まっている。また、“勤務・転職について”では「定年まで働きたい」が 11.6 ポイント増加、“出世意欲”では女性の「平社員のままでいい」が 14.8 ポイント減少し、「係長ぐらい」が 6.1 ポイント、「課長・店長などリーダー職」が 7.2 ポイントそれぞれ増加し、定年までの勤務や女性が上位職を目指す傾向等、経済的、社会的な安定を求める姿が表れた結果となった。

## 1. 会社を選んだ基準

「自分が働きたい業界・業種」が 70.0% と圧倒的に多く、次いで「会社・上司の雰囲気がよい」 36.5%、「通勤に便利など立地条件」 35.8% となった。

## 2. 働く目的

「収入を得ること」が 69.5% と多く、「自己の人間性の成長」が 53.1%、「社会の一員として社会へ貢献するため」が 40.3% となった。

## 3. 就職への不安

「仕事についていけるかどうか」が 73.7%、「上司や同僚など職場の人間関係」が 64.4% とともに多く、次いで「生活環境や習慣の変化に対応できるか」 44.4% となった。

## 4. 勤務・転職等

「定年まで働きたい」が男性 67.9%、女性 45.5% と最も多かった。

## 5. 出世意欲

男性は、課長・店長等のリーダー職以上を目指す回答が 73.3% となった。

## 6. 仕事と友人の約束が重なる

「なるべく仕事を優先」「いつでも仕事を優先」合計で 78.8% となり、仕事優先派が多い。

## <調査方法>

(1) 調査期間：平成 23 年 4 月 4 日～4 月 26 日

(2) 調査対象：あしぎん新入社員セミナー受講生、新入社員向け出張研修受講生  
(セミナー開催回数 栃木県 6 回、群馬県 1 回、埼玉県 1 回、出張研修 3 回)

(3) 有効回答数：397 名（回答率 99.5%）

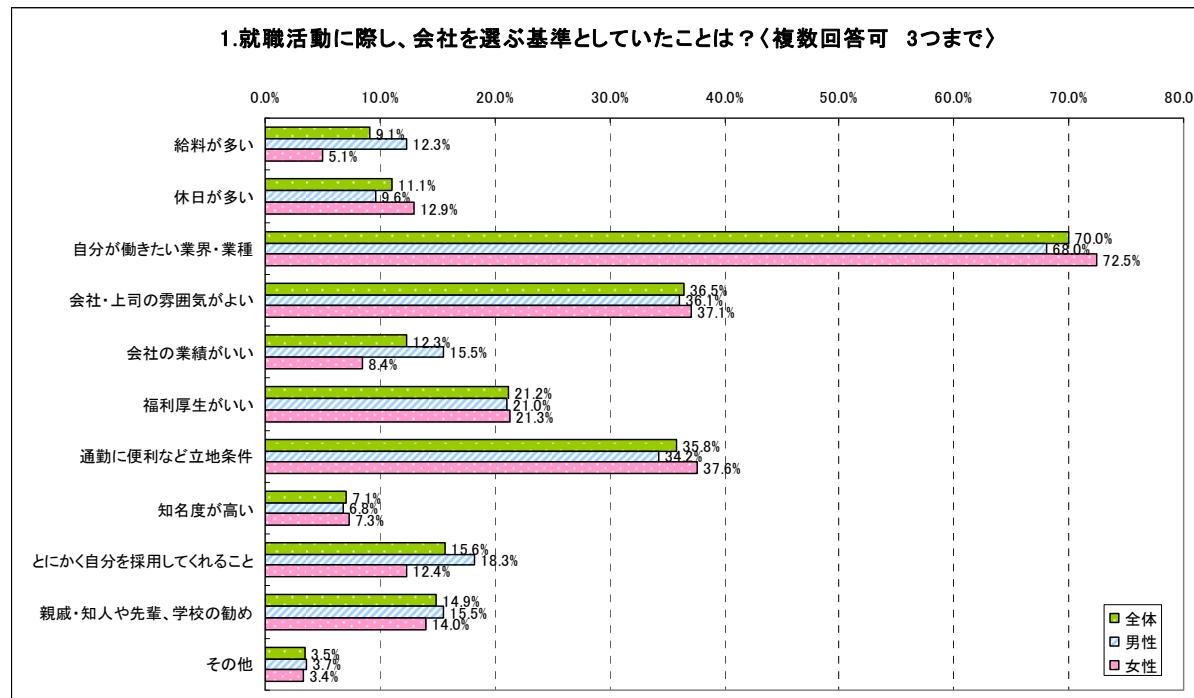
内 訳：男性 219 名、女性 178 名

## 1. 就職活動に際し、会社を選ぶ基準としていたことは？

「自分が働きたい業界・業種」が70.0%と圧倒的に多く、次いで「会社・上司の雰囲気がよい」36.5%、「通勤に便利など立地条件」35.8%となった。会社選定の大前提としては、「興味ある業界・業種かどうか」がポイントのようだ。一方で、「給料」「休日」といった待遇面は比較的少なかった。

男女別では、「会社の業績がいい」「とにかく自分を採用してくれること」で男性的回答が目立った。

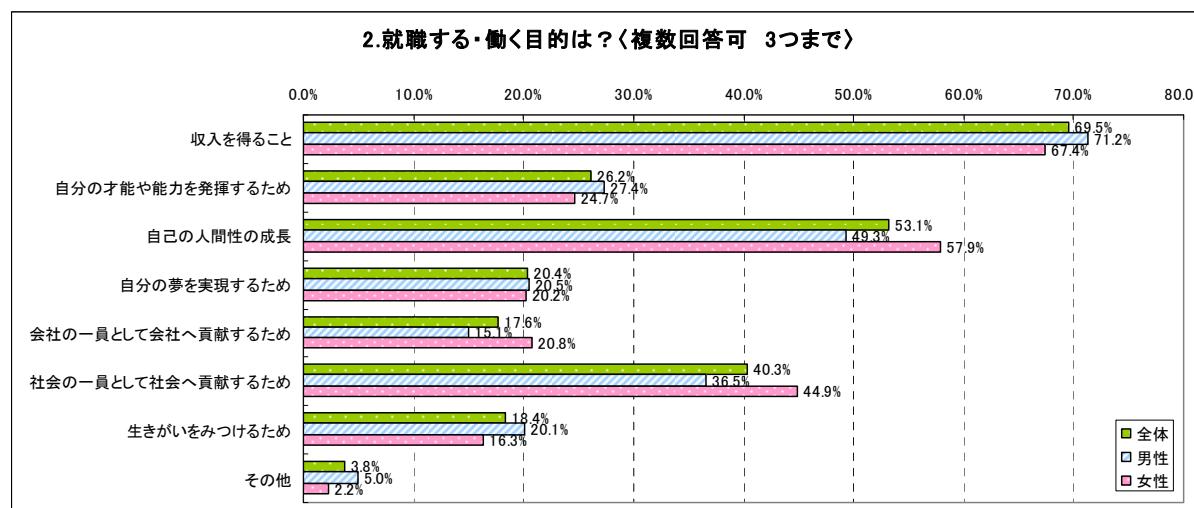
昨年と比較すると「給料が多い」が男女とも減少している。（別途 参考資料）



## 2. 就職する・働く目的は？

当然ながら「収入を得ること」が69.5%と最も多い。次いで多かったのは「自己の人間性の成長」53.1%、「社会の一員として社会へ貢献するため」40.3%となった。

昨年と比較すると「収入を得ること」が減少し、「社会へ貢献するため」が増加している。

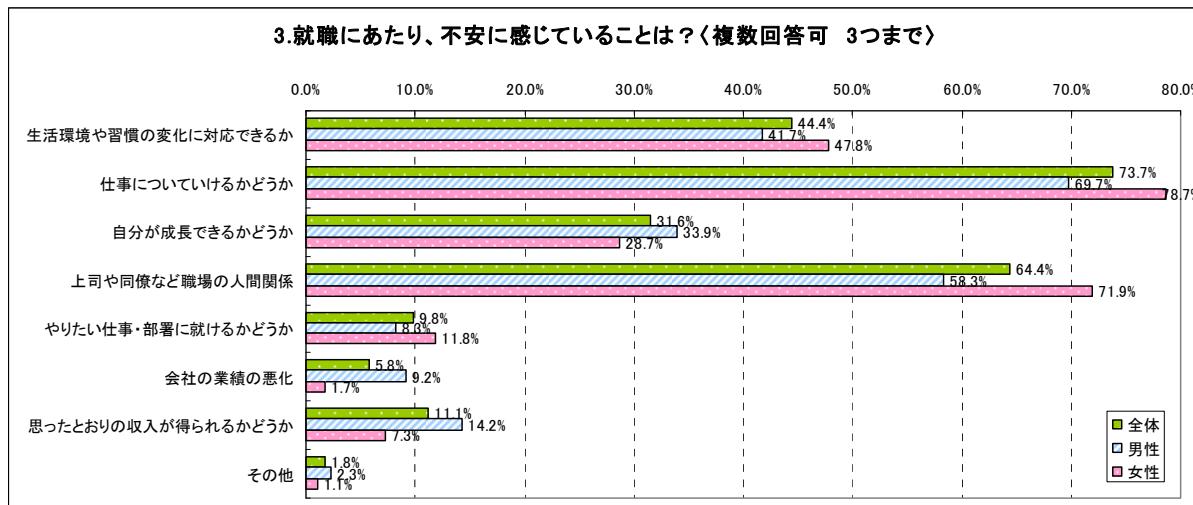


### 3. 就職にあたり、不安に感じていることは？

「仕事についていけるかどうか」が73.7%と最も多い。次いで多かったのは「上司や同僚など職場の人間関係」が64.4%、「生活環境や習慣の変化に対応できるか」44.4%となった。

男女別で差がみられたのは、「生活環境や習慣の変化に対応できるか」「仕事についていけるかどうか」「上司や同僚など職場の人間関係」が女性で多く、「自分が成長できるか」「思ったとおりの収入が得られるか」が男性で多い。

昨年と比較すると「仕事についていけるか」「自分が成長できるか」がそれぞれ増加している。



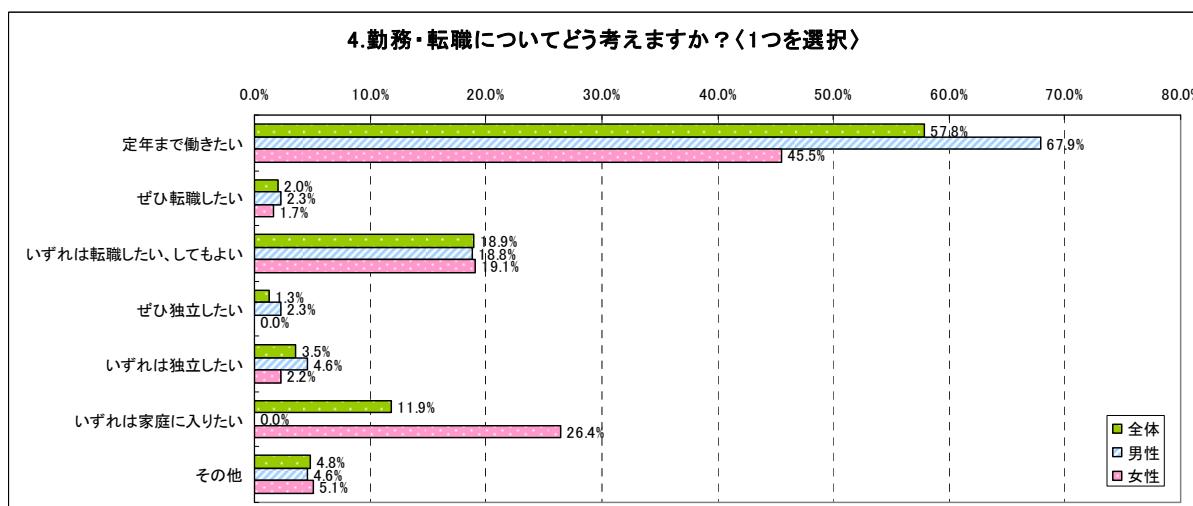
### 4. 勤務・転職等についてどう考えるか？

この項目では、男女の回答に大きな開きがみられた。

男性は、「定年まで働きたい」が67.9%と最も多く、次いで「いずれは転職したい、してもよい」18.8%、「いずれは独立したい」4.6%となった。

女性は、「定年まで働きたい」が45.5%と最も多かったが、次いで「いずれは家庭に入りたい」が26.4%、「いずれは転職したい、してもよい」19.1%となった。

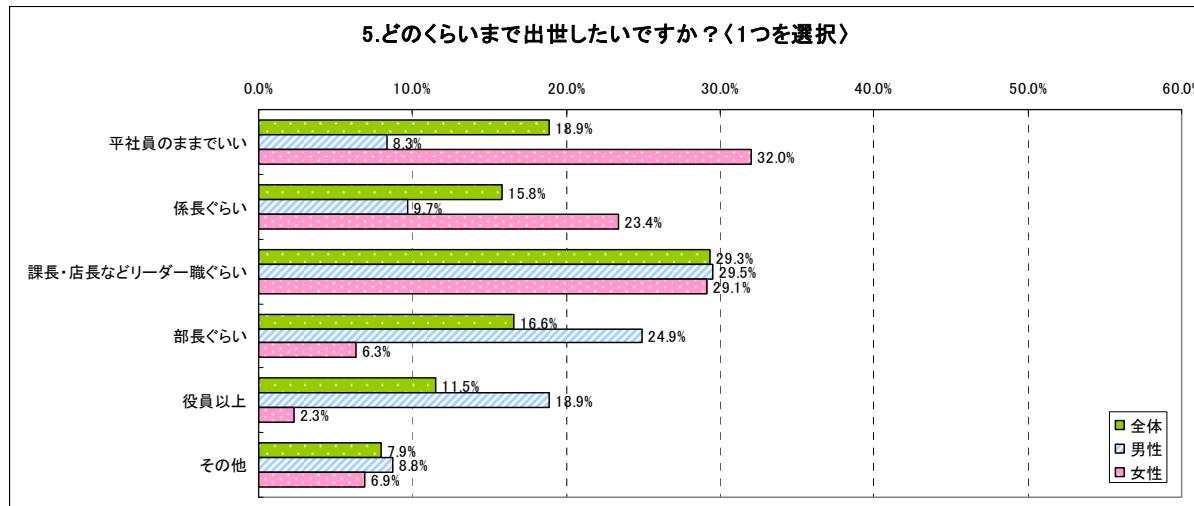
昨年と比較すると「定年まで働きたい」が大幅に増加し、「いずれは転職したい、してもよい」が大幅に減少している。



## 5. どのくらいまで出世したいか？

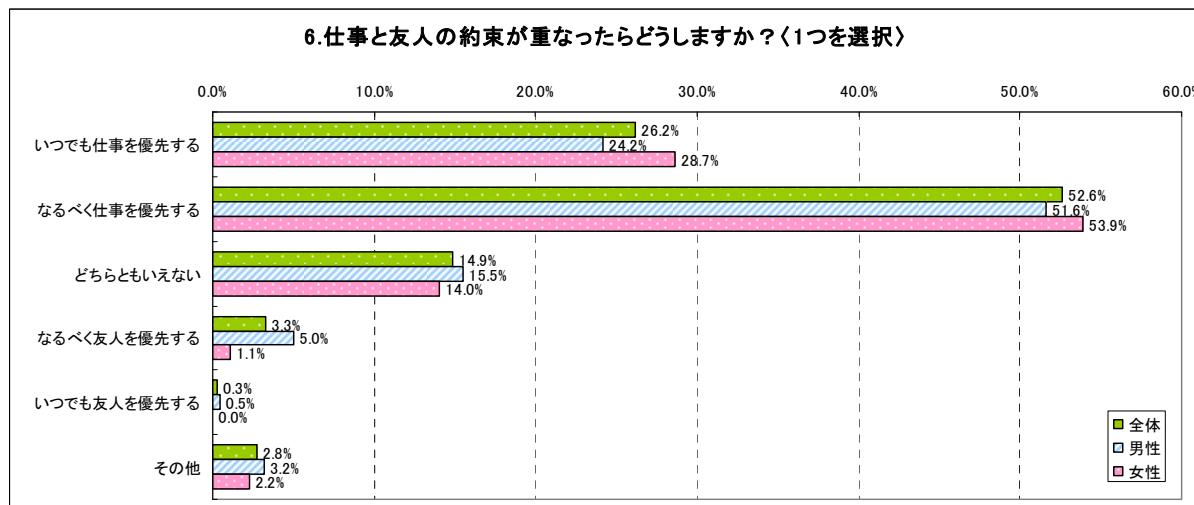
ここでも男女差がはっきりと表れた。より上席になるほど男性の回答が多く、課長・店長等のリーダー職以上を目指す回答が 73.3%となつた。女性は「平社員のままでいい」 32.0%、「係長ぐらい」 23.4%、「課長・店長などリーダー職」 29.1%、回答がほぼ 3 分割された。

昨年は女性の 2 人にひとりが「平社員のままでいい」と回答していたが、ここでも昨年の調査結果と大きな違いが見られた。



## 6. 仕事（残業など）と友人の約束（食事や飲み会など）が重なつたらどうするか？

「なるべく仕事を優先する」が 52.6%と最も多いため、「いつでも仕事を優先する」も 26.2%と回答が比較的多かった。合計すると 78.8%となり、友人の約束よりも「仕事を優先」派が多いようだ。



## 7. あなたが今、興味のあるもの、関心の高いものは何か？

この項目では、男女の回答に大きな開きがみられた。

<男性>

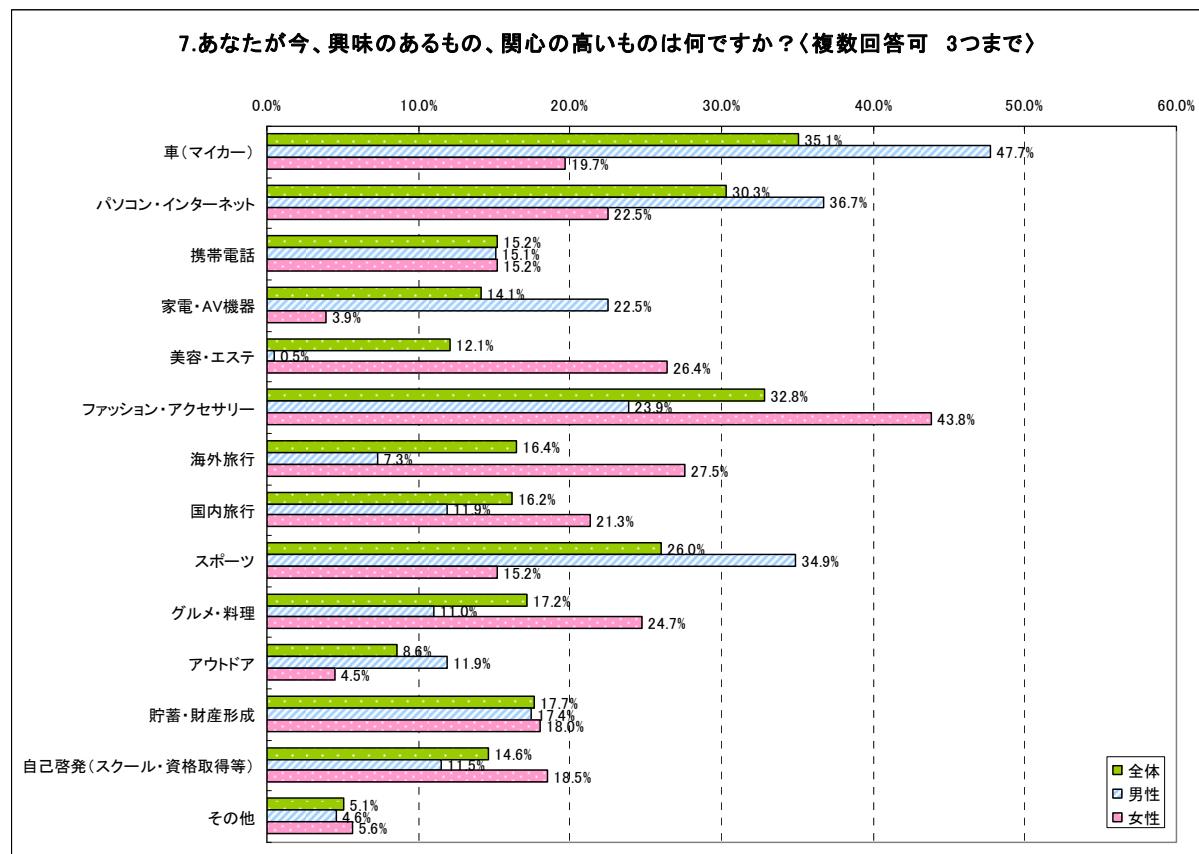
- |                |       |
|----------------|-------|
| ①車（マイカー）       | 47.7% |
| ②パソコン・インターネット  | 36.7% |
| ③スポーツ          | 34.9% |
| ④ファッション・アクセサリー | 23.9% |
| ⑤家電・AV機器       | 22.5% |

男性の2人に1人は「車（マイカー）」と回答している。自動車に関する関心が薄れていると言われているが、やはり北関東は自動車がないと不便な地域であるようだ。

<女性>

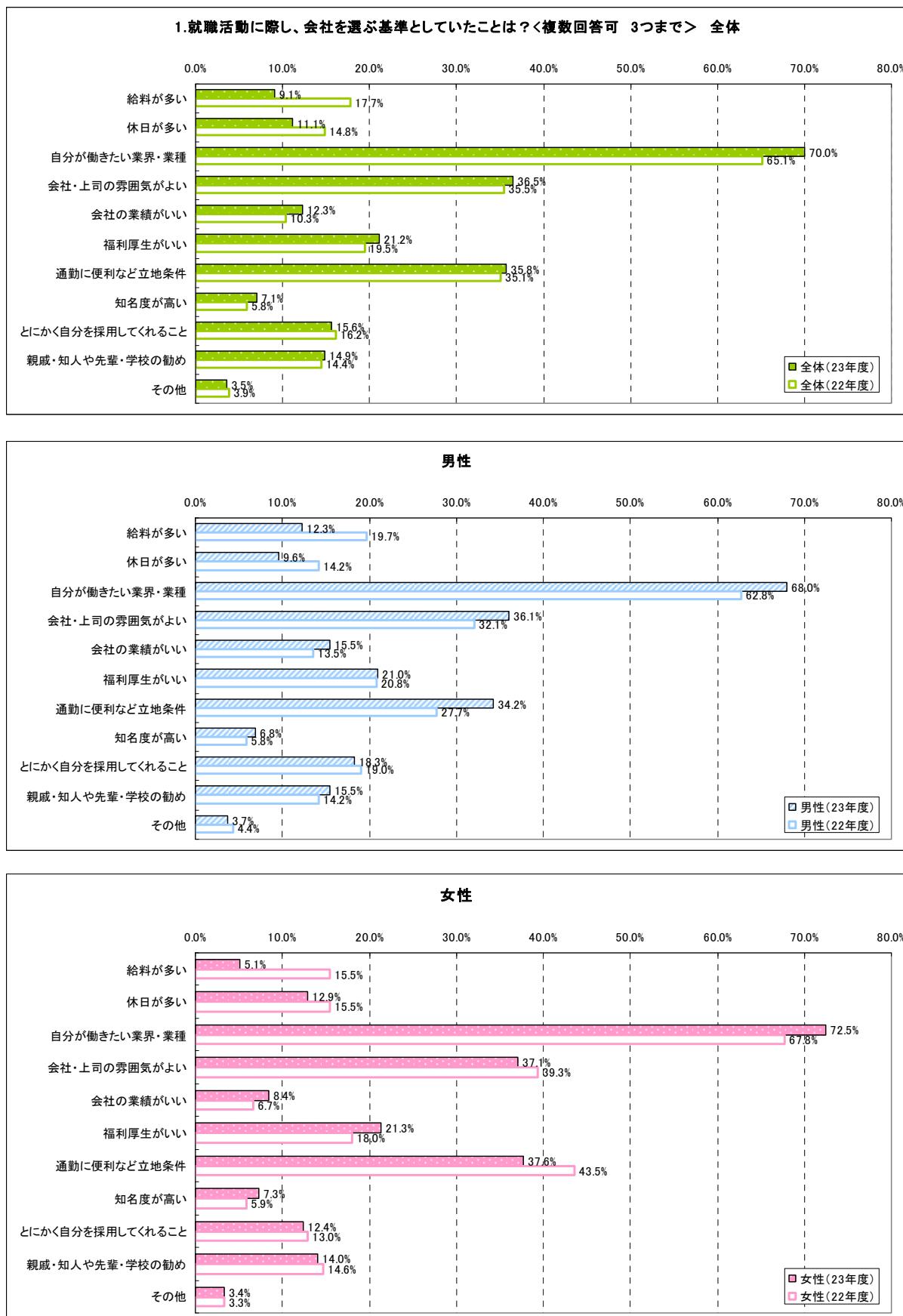
- |                |       |
|----------------|-------|
| ①ファッション・アクセサリー | 43.8% |
| ②海外旅行          | 27.5% |
| ③美容・エステ        | 26.4% |
| ④グルメ・料理        | 24.7% |
| ⑤パソコン・インターネット  | 22.5% |

女性は圧倒的に「ファッション・アクセサリー」が多かった。

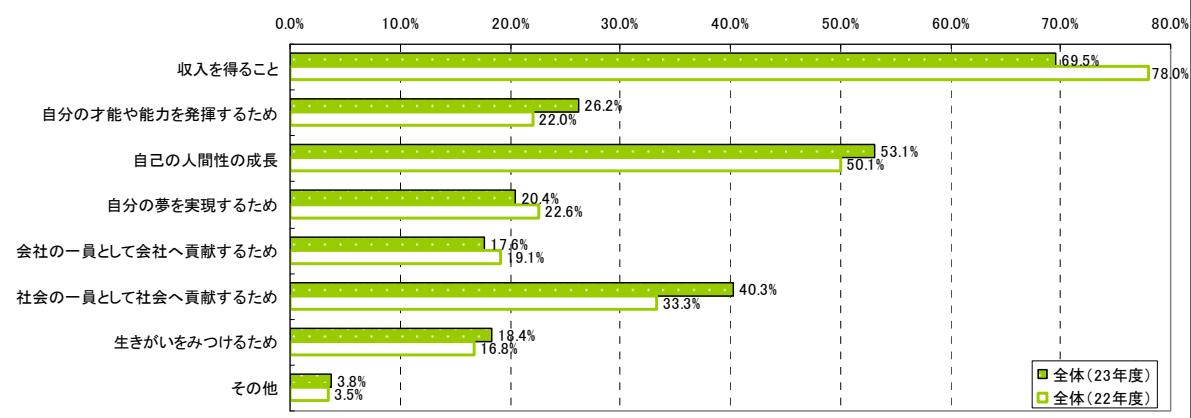


以上

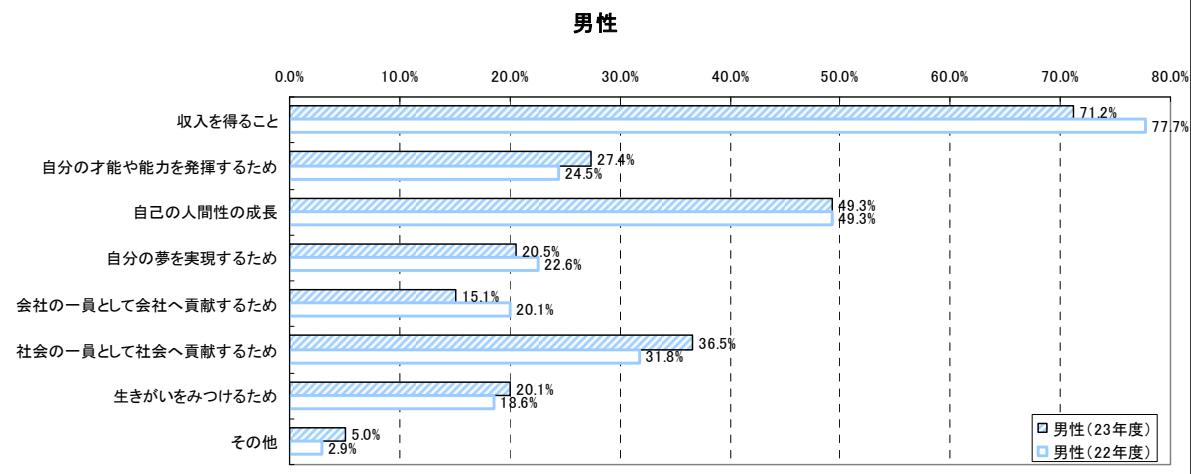
## <参考資料> 前回調査との比較



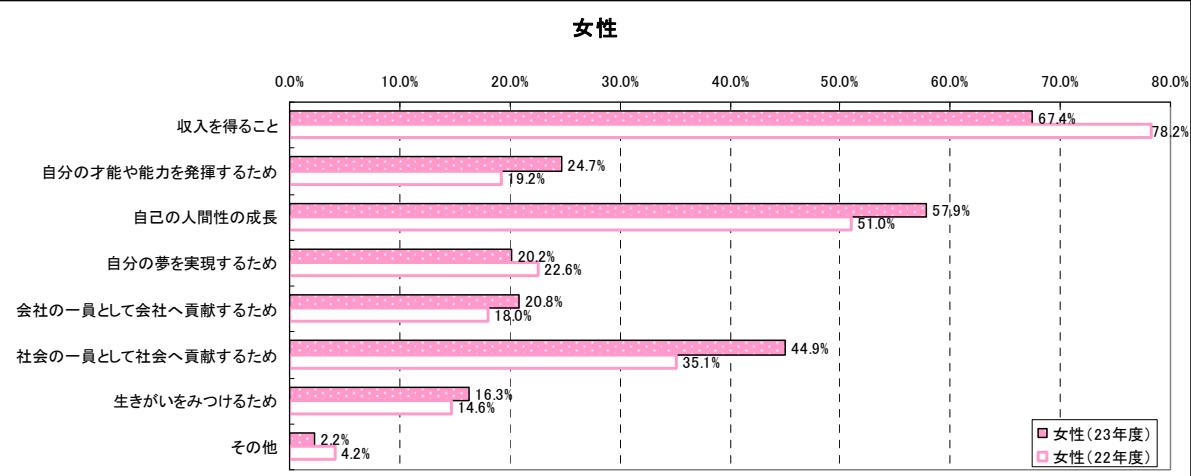
## 2.就職する・働く目的は？<複数回答可 3つまで> 全体



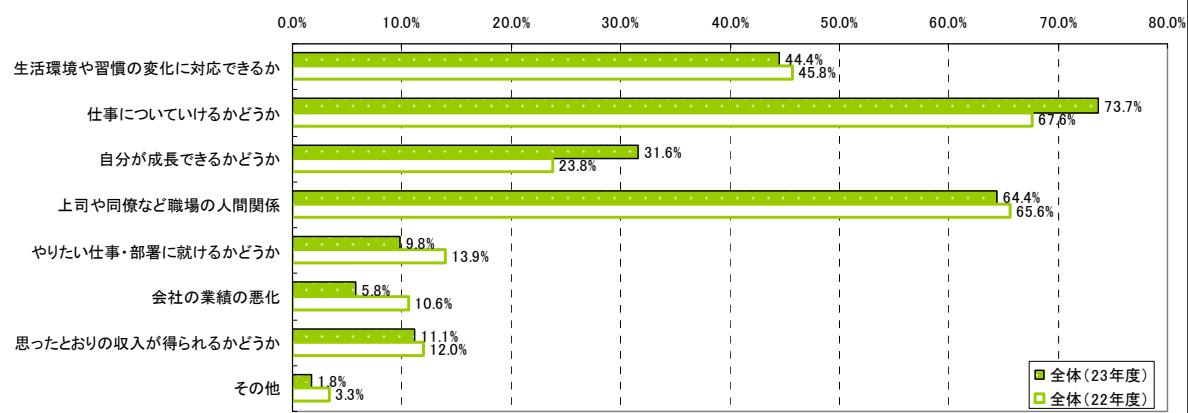
## 男性



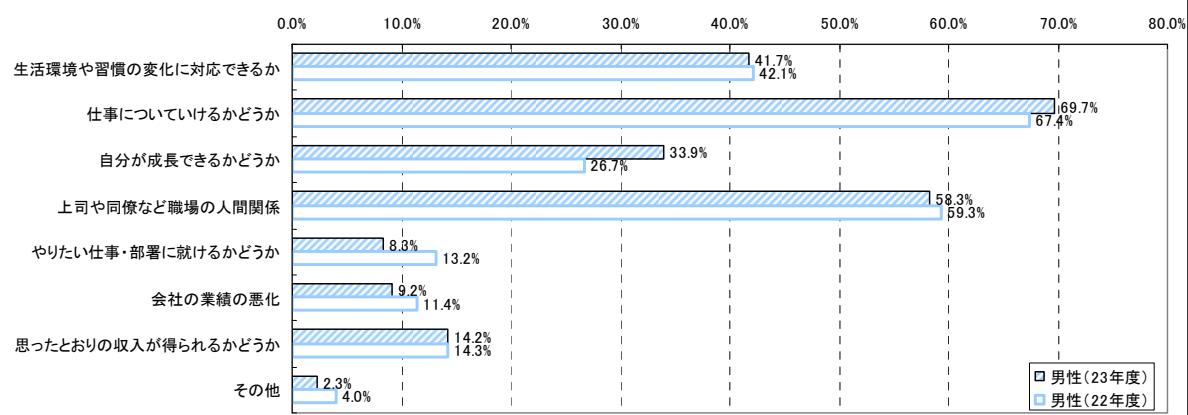
## 女性



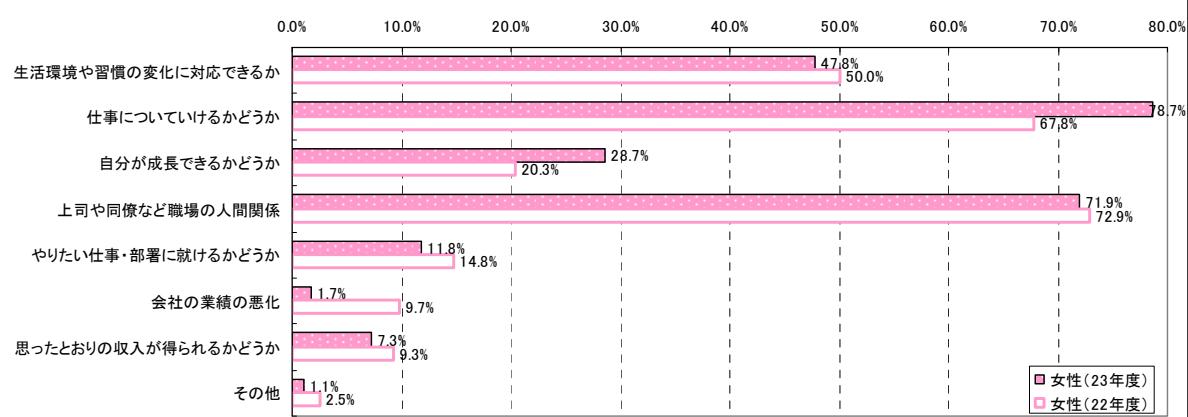
### 3.就職にあたり、不安に感じていることは？<複数回答可 3つまで> 全体



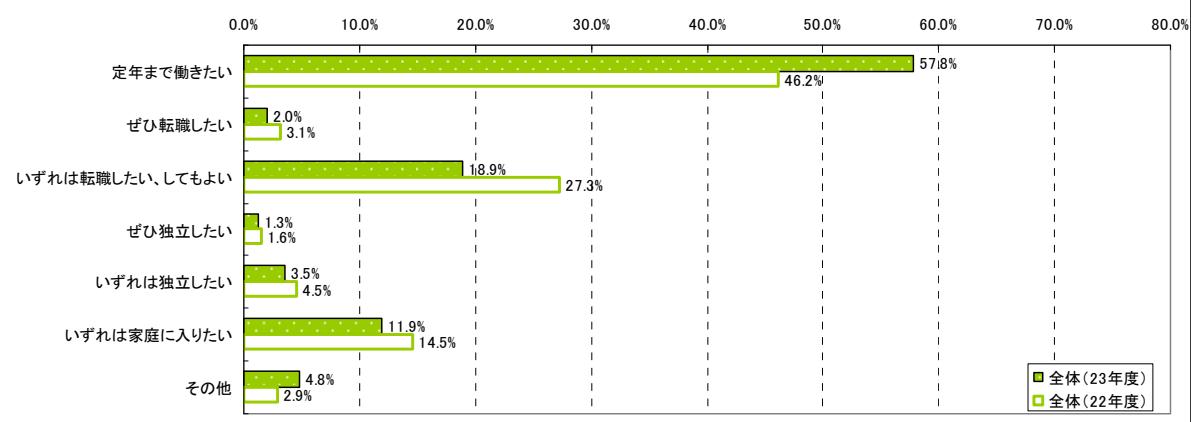
### 男性



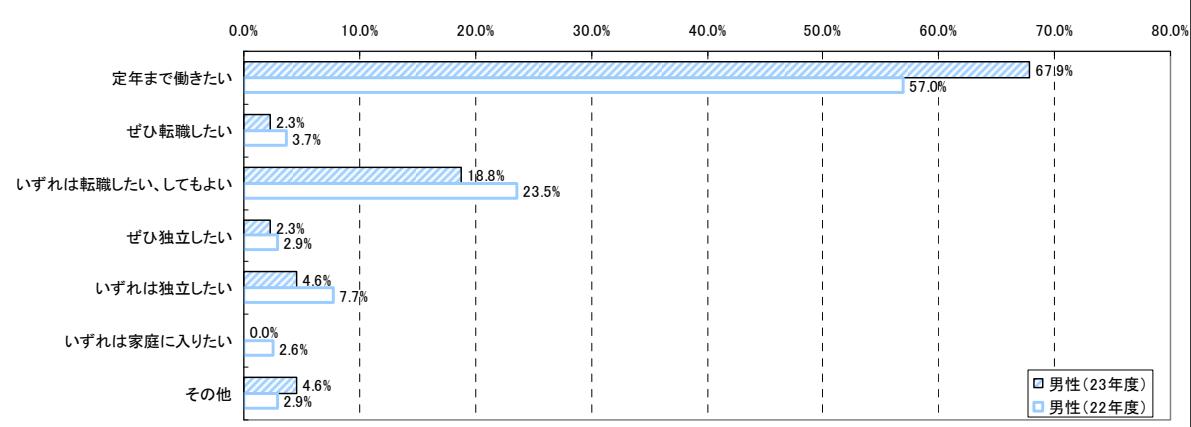
### 女性



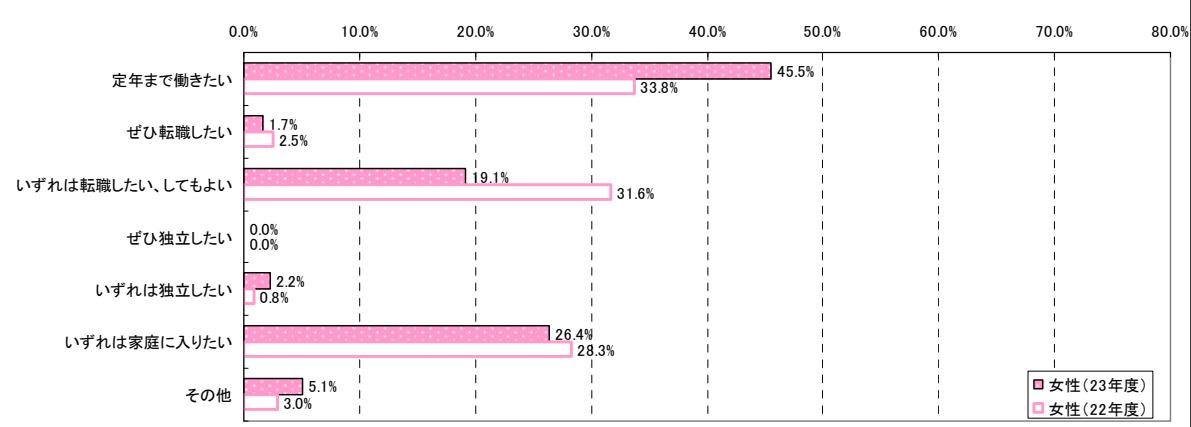
#### 4.勤務・転職についてどう考えますか？<1つを選択> 全体



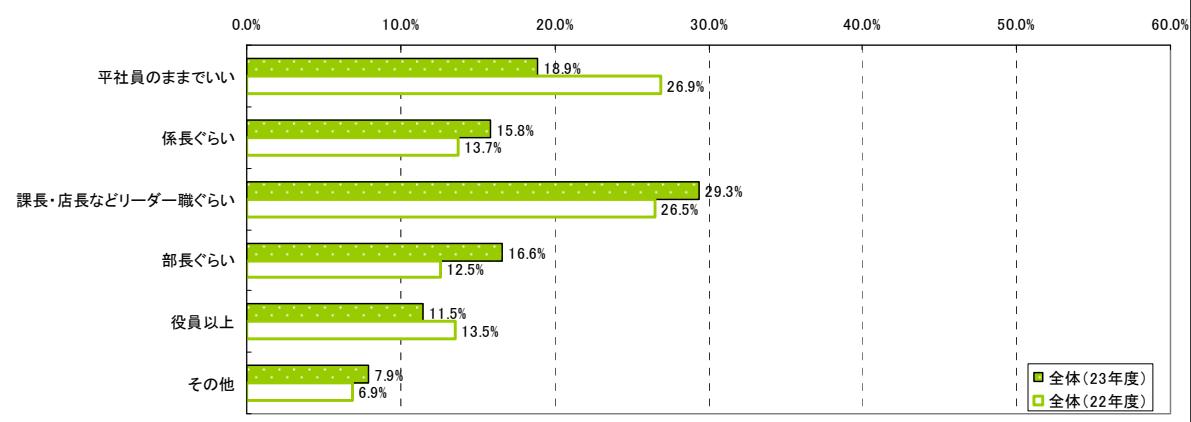
#### 男性



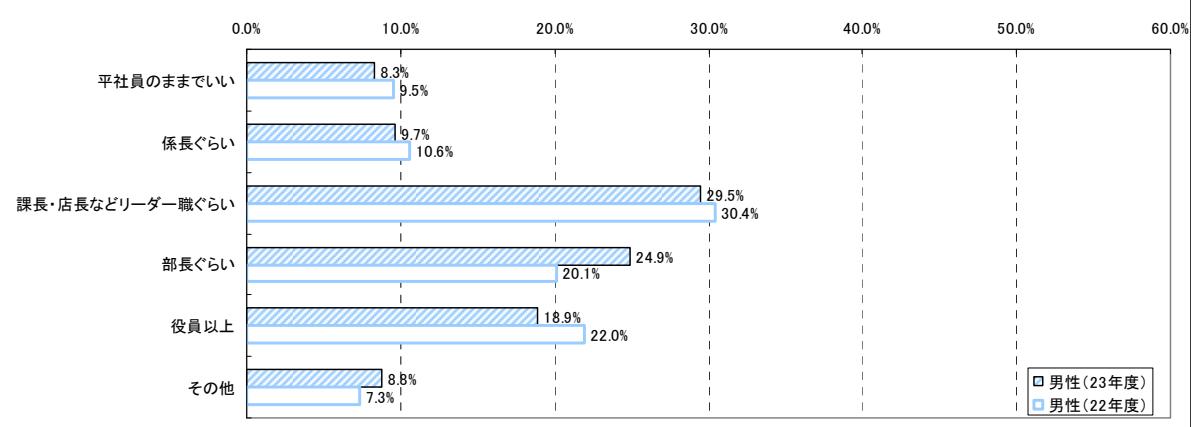
#### 女性



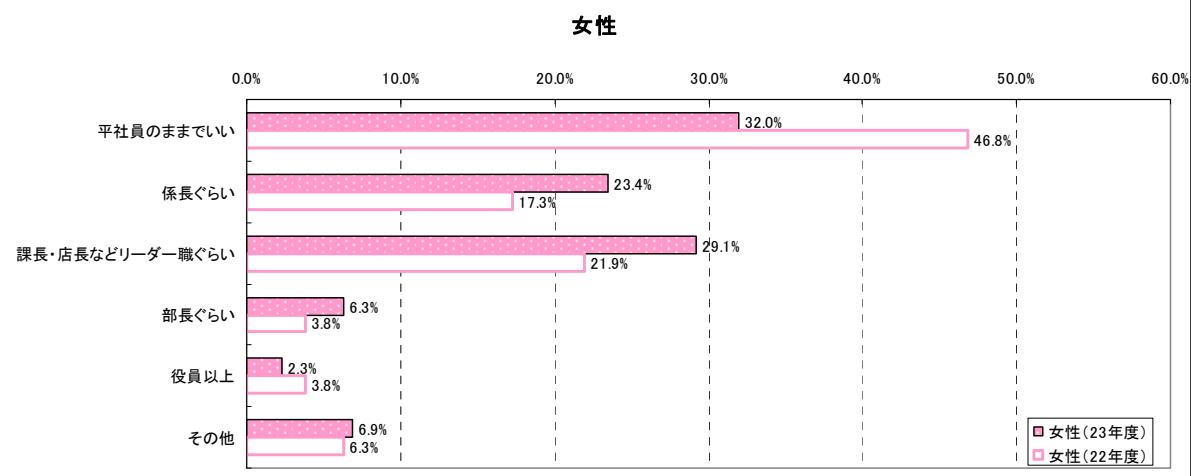
### 5.どのくらいまで出世したいですか？<1つを選択> 全体



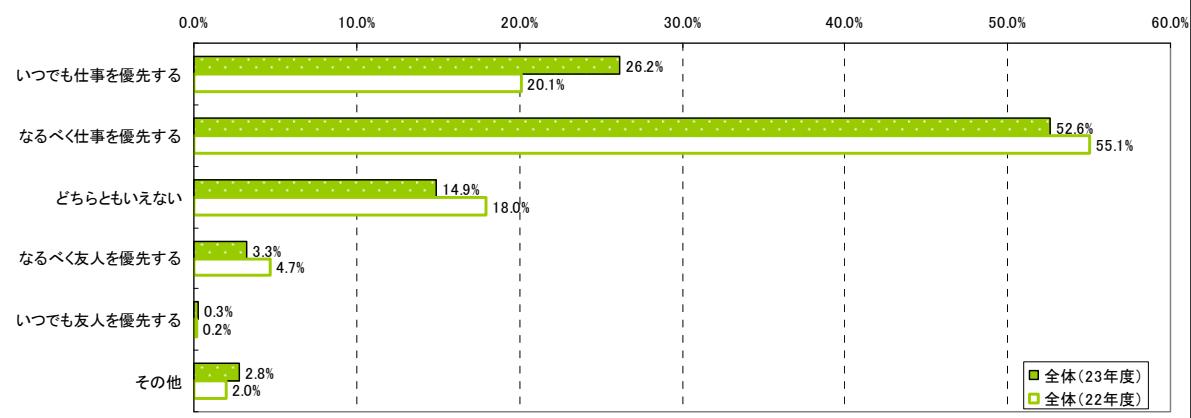
### 男性



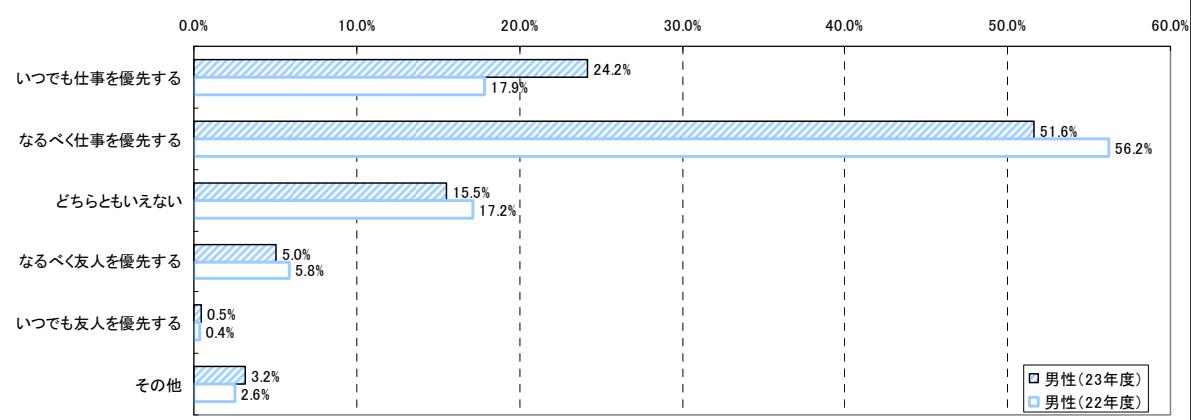
### 女性



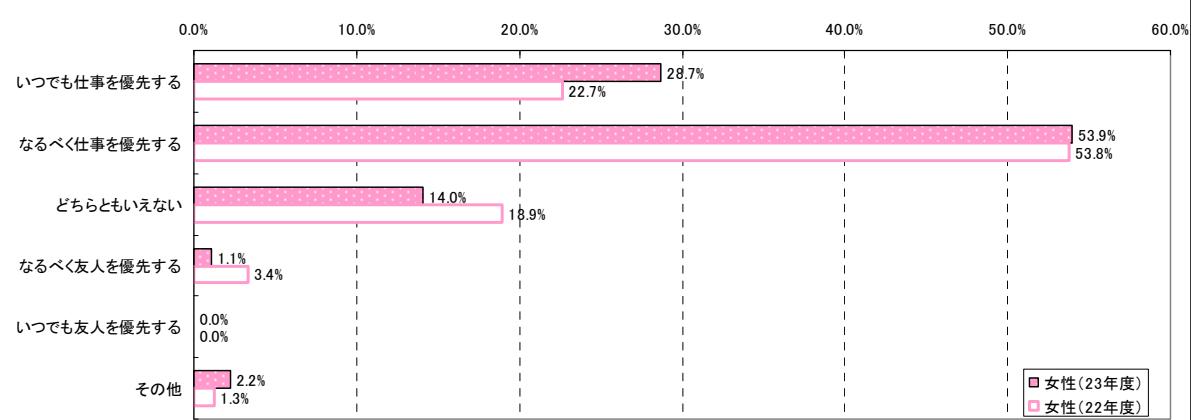
#### 6.仕事と友人の約束が重なったらどうしますか？<1つを選択> 全体



#### 男性



#### 女性



7.あなたが今、興味あるもの、関心の高いものは何ですか？<複数回答可 3つまで>

